

平成27年度 保護者・児童学校評価

昨年12月に実施した「教育活動アンケート」では、ご多用のところ多数の回答と貴重なご意見を誠にありがとうございました。集計結果が出ましたのでお知らせするとともに、今後の教育活動に活かしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

①保護者による学校評価集計結果（配布家庭数503 回収数225 回収率45%）

A 十分できた — B — C — D 改善を要する

	内 容	A	B	C	D	A+B
1	一人一人の児童を大切にしたいきめ細かい学習指導が進められているか。	41%	54%	5%	0%	95%
2	分かる授業をめざし、工夫した授業展開や指導がなされているか。	49%	46%	4%	1%	95%
3	児童に「自ら考えて判断して課題を解決していく力」をつける教育活動ができていないか。	42%	50%	8%	0%	92%
4	温かいあいさつが溢れる学校であるか。	44%	45%	10%	1%	89%
5	互いに思いやり、尊重しあう豊かな人間関係を育む教育活動が行われているか。	44%	48%	8%	0%	92%
6	自然や地域とのかかわりを大切にしたい教育活動が行われているか。	60%	35%	5%	0%	95%
7	児童のめあてが達成できるように支援しているか。	44%	49%	7%	0%	93%
8	児童が意欲的に取り組み、成果を実感できる学校行事等が行われているか。	67%	30%	3%	0%	97%
9	委員会活動や係活動、当番活動に意欲的に取り組む児童を育成しているか。	67%	32%	1%	0%	99%
10	発達の段階に応じた健康教育が、行われているか。	41%	54%	5%	0%	95%
11	日常的に運動に親しみ、進んで体力向上をめざす態度や能力を育てているか	48%	45%	7%	0%	93%
12	教育相談等の機会が充実しているか。	40%	45%	14%	1%	85%
13	学校は、学校公開や行事、ホームページや通信等を通して教育活動を十分に公開しているか。	69%	27%	3%	1%	96%
14	学校は、保護者会、個人面談等において、十分に相談に応じているか。	66%	28%	6%	0%	94%
15	学校、保護者、地域の協力体制ができていないか。	58%	37%	5%	0%	95%

②児童による学校評価集計結果（回答児童数628）

A 十分できた — B — C — D 改善を要する (E 困ったことはなかった)

	内 容	A	B	C	D	E	A+B
1	学校で勉強してできるようになったり、わかったりして、うれしかったことはありますか。	52%	37%	6%	4%		89%
2	むずかしい問題でも、よく考えて解決しましたか。	55%	34%	8%	3%		89%
3	進んであいさつができましたか。	66%	27%	6%	2%		93%
4	だれにでもやさしくしましたか。そしてみんなとなかよくしましたか。	66%	27%	4%	2%		93%
5	木や草花、虫や鳥や動物を大切にしましたか。	76%	19%	3%	3%		95%
6	めあてが達成できるように続けて努力しましたか。	54%	36%	8%	1%		90%
7	学校行事に一生けんめいに取り組み、最後までやりとげましたか。	76%	19%	4%	1%		95%
8	委員会活動や係活動に責任をもって取り組みましたか。	78%	15%	4%	2%		93%
9	運動に親しみ、進んで体力を高めようと努力しましたか。	68%	25%	6%	2%		93%
10	困ったことは、だれかに相談できましたか。	28%	23%	11%	8%	31%	51%
11	学校でのことを家の人によく話しましたか。	56%	28%	10%	6%		84%

③考察

- 保護者と児童の評価項目を対応させて実施しました。AとBの回答を合わせた結果は概ね良好でした。
- 「挨拶」に関する項目は引き続き課題がありますが、【保護者4】の項目でAとBを合わせた回答が昨年度より8%上昇しました。地域や保護者の皆様に進んで挨拶のできる児童に育てたいと思います。
- 「教育相談」では【保護者12】の項目がAとBの回答を合わせて85%で、今後の相談体制の充実が課題です。また【児童10】の項目では、69%の児童が「困ったときに誰かに相談したい」と思っており、CとDの回答を合わせた児童が19%でした。「困ったときに誰かに相談できる」学級、学校づくりを進めてまいります。
- 自然や地域との関わり【保護者6】【児童5】、学校行事の取り組み【保護者8】【児童7】、委員会活動や係活動【保護者9】【児童8】の3つの項目は、いずれもAの回答の割合が高く、本校の特色として今後も教育活動に活かしてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。
- 「運動に親しみ、体力の向上をめざす」項目【保護者11】【児童9】については、中学生で日常的に運動している生徒とそうでない生徒の運動時間の差が顕著になっていると言われています。お子さんの健康の保持増進を目差して、小学生より運動に親しませてください。